

当院で大腿骨転子部骨折の手術を受け、研究にご協力頂いたことがある患者様へ

当院では、過去に以下の臨床研究へ協力して下さった患者様を対象とした、臨床研究を実施しております。この研究は、過去の診療情報を個人情報保護に配慮したうえで集計し、治療成績を評価する研究です。したがって、新たに身体的および経済的なご負担が生じることはありません。

研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを拒否されたい場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。研究へのご協力頂くか否かは自由です。診療情報の利用を拒否されても、不利益を被ることはありません。一方で、ご協力頂いた場合でも、謝礼金などのお支払いはありません。

1. 研究課題名

【過去の研究】 ZNN CM アジアネイルに対する Anterior Support Screw (ASS) 使用・非使用の前向き無作為化比較試験

【今回の研究】 高度不安定型 大腿骨転子部骨折に対する骨接合術の予後に関する多施設共同後向き観察研究

2. 研究期間 2020年7月1日から2020年12月31日まで

3. 研究機関 岡山赤十字病院

4. 研究責任者 整形外科 副部長 土井 武

5. 研究の目的 ASS テクニックが高度不安定型 大腿骨転子部骨折の治療成績向上に貢献しているか否かを確認すること

6. 研究の方法 2017年3月から2019年12月の間に、当院にて「ZNN CM アジアネイルに対する Anterior Support Screw (ASS) 使用・非使用の前向き無作為化比較試験」へ協力して下さった患者さん20名のうち、術後6か月以降に術後経過を評価するための診療を受けた患者様を対象にします。手術前、手術中および骨癒合を評価した外来診療の際の、既に院内に存在するカルテや画像（レントゲン・CT）から情報を収集します。

7. 個人情報保護 収集する診療情報からは個人が特定できない様に、個人情報を処理します。また、研究の結果は保管庫にて5年間保管します。保管期限を過ぎた後は、切断や溶解などの方法で再現不能な状態で廃棄します。

8. 問合せ先 岡山赤十字病院 整形外科 副部長 土井 武
〒700-8607 岡山県岡山市北区青江二丁目1番1号
086-222-8811（代表電話）

以上